

設計

- ・何のために作るか

→美容業界とIT技術のズレの調整

- ・誰がターゲットか

→美容に興味のない男性全般、興味がある一部の女性

→ネット広告の苦手なカリスマ世代の実力派スタッフの紹介

- ・こういった問題、課題を解決できるか

→美容に興味のない人の傾向として理系で感覚的感情的な部分より明確な理論や数学的立体の話を理解し選択するケースが多い。興味のない男性陣を別角度からアプローチする(男性の方が同じ店舗やスタッフに定着しやすい→継続的利益)

→snsでのマーケティングで成功しているものは顧客側が発信するのに対し、美容は施術者発信が多い。

嫌がらせの口コミを嫌いサービスに乗ろうとしないものほど実力者が多い。(上手い人やセンスのいい人を探しやすくなる)

口コミ機能ではなく写真投稿と星機能、店紹介のみのシンプルなものにする。

- ・提供したいサービスにはどんな機能が必要か

→ユーザー登録・画像投稿機能・ワード検索・プリアンケートor診断・like機能

- ・こういう機能があればなお良い

→サイゼの1000円ガチャみたいな髪型ガチャ:髪型決まっていって相談されやすいため。